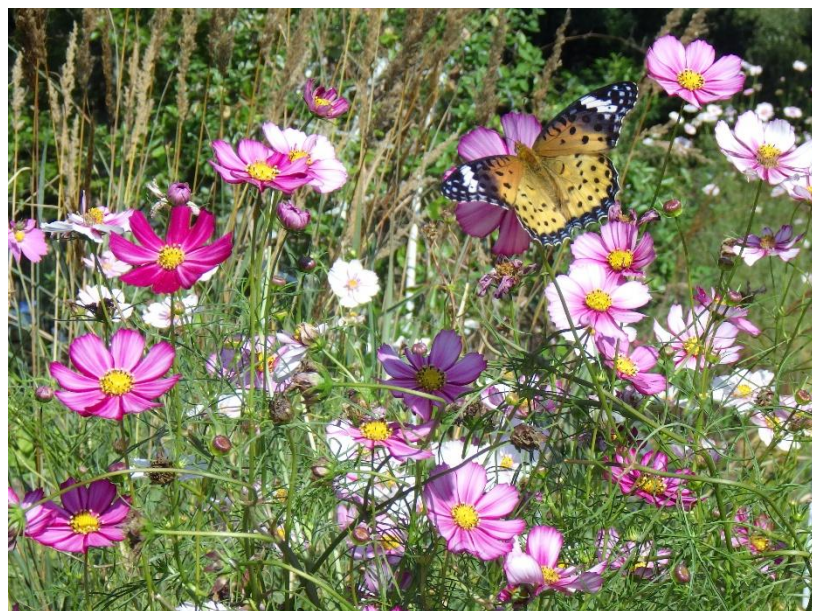




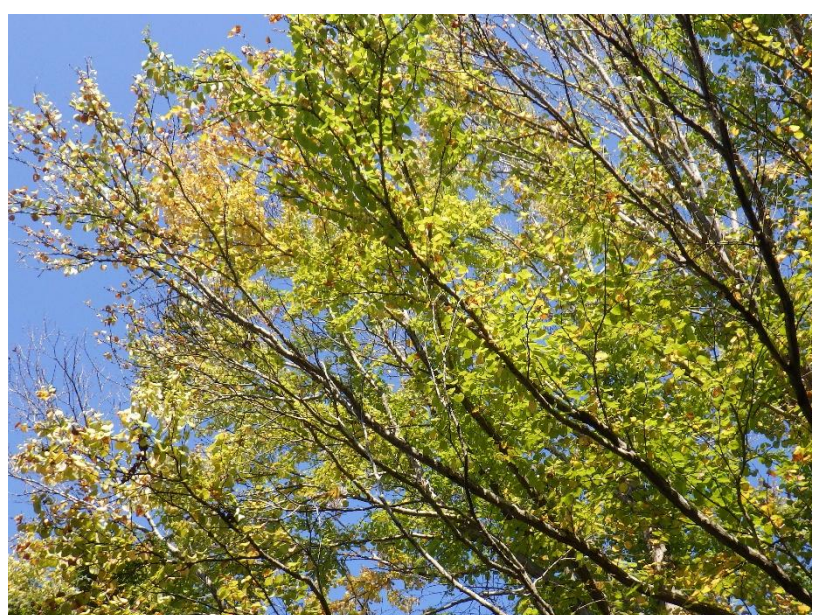
1位 アツバキミガヨランほか



2位 コスモスほか



3位 バラ各種



トピックス カツラ

植物多様性を知る・守る・伝える 筑波実験植物園

# みごろの植物

第1084号 2026年10月16日 次号予定10/29



カラー版はこちらから

ユリノキの種子が上からくるくる回りながら落ちてくるよ！



## 今週のベスト3！

青い札が目印です

**1位** パンパスグラス※の穂がダイナミックです！近くではアツバキミガヨラン、メキシカンブッシュセイズも見ごろです。

※パンパスグラスの穂の色・・・茶が雄株、白が雌株

**2位** イポメア、ハツユキカズラなどのカラーリーフやミューレンベルギアなどのグラス類が見ごろです。コスモスやダンギクも見ごろです。

**3位** バラ各種 ‘ルイ14世’ ‘やオールド・ブラッシュ’ など、個性豊かな秋のバラの数々をお楽しみいただけます。



じゅもーく先生トピックス

### ★ カツラ

*Cercidiphyllum japonicum* カツラ科

秋にカツラの木のそばを通ると、心形(ハート形)の落ち葉から甘い香りがしてきます。これはカツラの葉に含まれるマルトールという香気成分によります。この香りは新鮮葉からはせず、乾燥させた葉から放出されることが分かっています。秋に落葉を迎えたカツラの葉が老化にともない乾燥して(おそらく葉の組織が壊れることなども関係して)マルトールが放出され、私たちがその香りを感じることができると考えられます。秋のカツラの木の下で、甘いひと時をお楽しみください。

筑波実験植物園 | 植物研究部 多様性解析・保全グループ 村井良徳

**①** テオシント ただいま開花中！トウモロコシの原種です。

**②** コブナグサ 青々とした株が広がり、小さな花の穂をたくさんつけています。染料植物のひとつです。

**③** ミズトラノオ[VU] 淡い赤紫色の涼しげな花を咲かせています。

**④** サバンナ温室入口ではシクラメン・アフリカヌムやエッチュウミセバヤ[EN]など淡いピンク系の可愛らしい花が見られます。

**⑤** カリン ごろごろとした大きな果実ができています。

**⑥** オオモクゲンジ 薄ピンク色に色づいた果皮がキレイです。

**⑦** タイワンホトギス[VU] おしゃれな色合いの花です。

**⑧** マルバノキ ハート型の葉が赤くなってきました。11月頃になると、赤紫の小さな花を咲かせます。

**⑨** ノブドウ 白や水色、紫色などの色とりどりの実が、まるで宝石のようです。

**⑩** ヤマハッカ 薄紫色の優しげな姿が魅力的です。

**⑪** マユミ ぷっくりとした果実が少しずつ色づいてきました。

**⑫** きのこロード ウッドチップを敷いた小路ではいろいろなキノコや卵のようなかたちの幼菌が発生中です。



2026.10.24(土)~11.1(日)



見ごろ期間の短いものもあります。ご了承ください。筑波実験植物園では、科の表示を「新エングラー体系」から「APG体系」へ変更しています。筑波実験植物園ホームページ <https://www.tb.g.kahaku.go.jp/>

## 1位 ダシリリオン・ウィーレリ

## 2位 食虫植物コーナー

### 3位 水生植物温室

トピックス バナナ

植物多様性を知る・守る・伝える 筑波実験植物園

# 温室のみごろ植物

第1084号 2026年10月16日 次号予定10/29

## 今週のベスト3！

黄色い札が目印です

**1位** ダシリリオン・ウィーレリ 雌株の花茎が天井まで伸びています。当園での開花は2009、2015、2019年に続いて4回目です。

**2位 食虫植物コーナー** ネペンテス、ハエトリソウ、ムシトリスミレなど、さまざまな食虫植物を展示しています。

**3位** **水生植物温室** ガガブタ[NT]やエイクホルニア・アズレア、キバナオモダカなど、いろいろな水生植物が見られます。



じゅもーく先生トピックス ★ バナナ

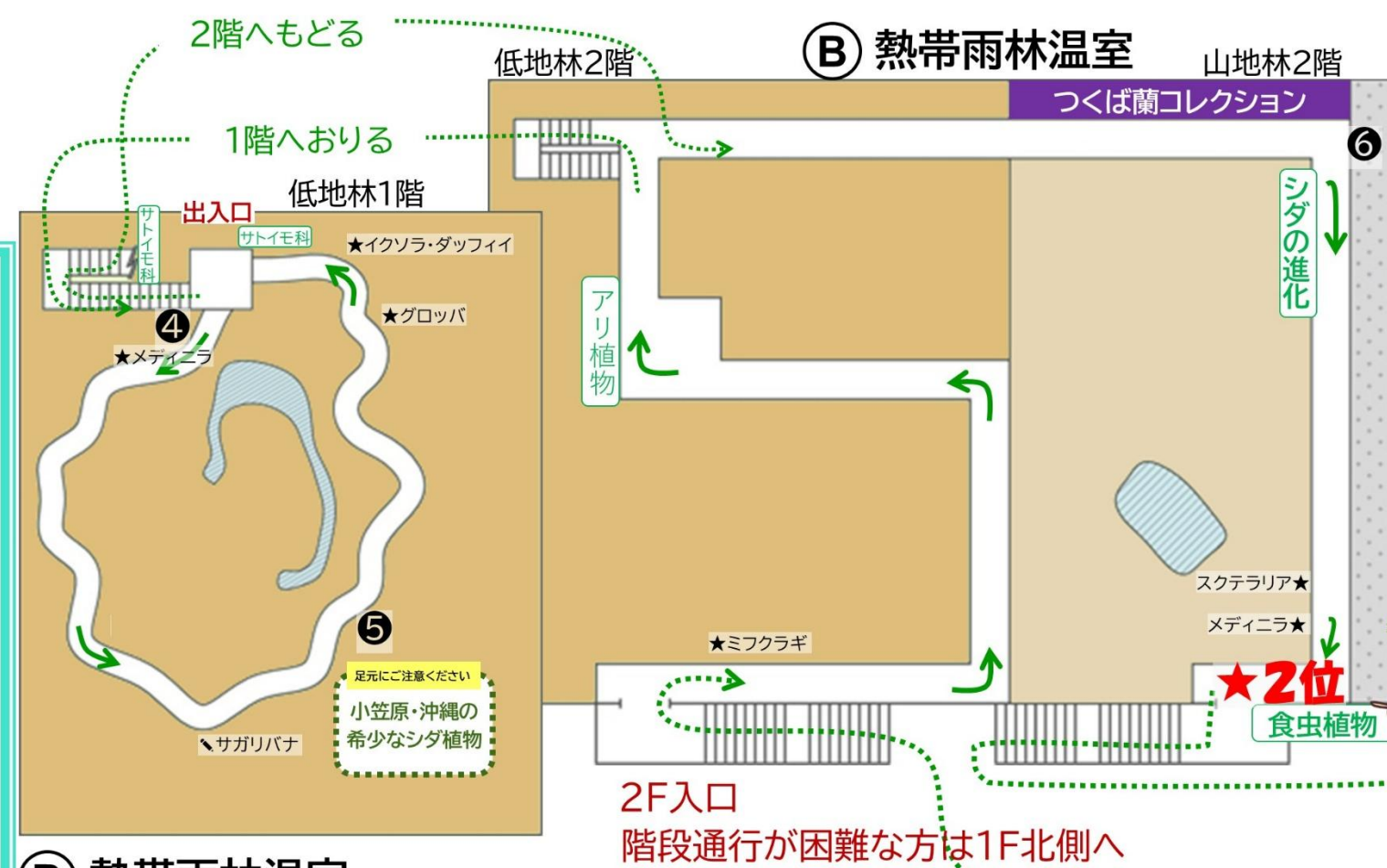
★バナナ

*Musa* spp. バショウ科

温室でバナナを見つけたら、ぜひ花も探して見てほしい。バナナができている茎(花序と呼ぶ)を先の方へとたどると、筆のような格好をした部分がある。そこに花がある。紫がかった葉(苞とよぶ)が運良く開いていると、その内側の根元に小さな花が並んでいるのが見える。近くの地面に黄色や白い花、苞が落ちていることもある。バナナの花序では、雌花が数回咲いた後で雄花が咲く。雌花だけにバナナができるので、長くのびた花序の基部にだけバナナができる。雌花も雄花も大量に蜜を出す、雌花のほうが多くしたたるほどである。落ちている花もべたべたする。蜜はねっとりとして非常に甘い。昼間はアリなどいろいろな昆虫が訪れるが、花粉を運ぶのは主にコウモリである。苞にとまって蜜を吸うため、自生地では苞にコウモリの爪痕がついているそうだ。バナナの野生種は世界でおよそ70種が知られるが、花序が立ち上がる種類は鳥が、花序が垂れ下がったり、横向きに伸びる種類はコウモリが主に花粉を運ぶと考えられている。バナナの野生種は受粉しないと十分バナナが育たず、受粉して育ったバナナは中に黒い種子が多数あり、食べられる部分がほとんどない。しかしバナナの栽培品種は、受粉せずともバナナが育ち、バナナの中に種子ができないものを野生種から選び抜いたものである。植物園ではバナナの野生種(トラフバショウやリュウキュウバショウなど)と栽培品種(アカバナナ、キングバナナ、サンジャクバナナなど)の両方が見られる。

筑波実験植物園 | 植物研究部 多様性解析・保全グループ 堤千絵

見ごろ期間の短いものもあります。ご了承ください。



② 熱帶雨林温室



④ サバナン温室

## D 熱帶資源植物温室

- ① **トラDESCANTIA・シラモンタナ** フワフワした毛に覆われた葉っぱの間からピンク色の可愛い花が咲いています。
- ② **ヒポエステス・アリストタ** 個性的な形をした紫色の花が咲いています。
- ③ **レモン‘ポンデローザ’** 大きな実がなっています！おとなりのグレープフルーツと見比べてみてください。
- ④ **クロバナタシロイモ** 花が終わった後に黒光りした重量感のある果実ができています。
- ⑤ **ピナンギャシ** ツヤツヤの漆黒の実が目立ちます。
- ⑥ **デンドロビウム・サンデラエ・ルゾニクム** 白と緑の清楚な色合いが美しいです。

環境省レッドリストカテゴリー

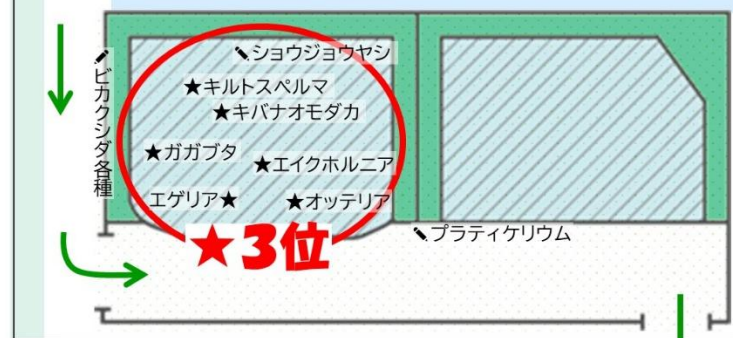
↑ 危険度

|      |         |
|------|---------|
| [CR] | 絶滅危惧ⅠA類 |
| [EN] | 絶滅危惧ⅠB類 |
| [VU] | 絶滅危惧Ⅱ類  |
| [NT] | 準絶滅危惧   |

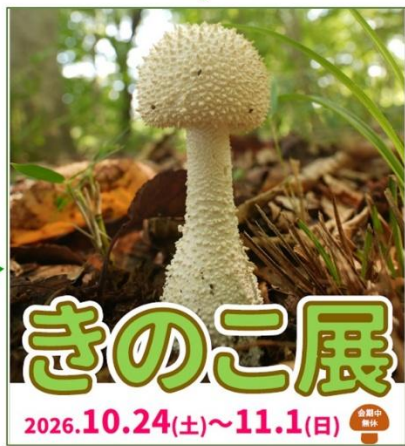
★ 花  
✿ 果実・種子  
✎ その他  
◇ めり絵の植物  
 工事中

研修展示館  
※きのこ展準備中

お手洗い、2F休憩スペースは  
お使いいただけます。



### ③ 水生植物温室



きのこ展  
準備中

## 多目的温室

**みごろの植物**  
カラー版 →→→

